

コミュニティ・スクールで 地域とともにある学校づくり

学校と家庭、そして地域が連携して学校づくりを進めていく取り組みであるコミュニティ・スクール。米子市では今年から淀江中学校区と尚徳中学校区にコミュニティ・スクールを導入し、市内全域に取り組みを広げていきます。今回は、導入した学校の取り組みを、地域と学校をつなぐ要である各学校の推進員の皆さんが紹介します！

生涯学習課（☎23-5442）、学校教育課（☎23-5431）



淀江中学校

2年生校外学習で地域や保護者の方々の協力を得て、淀江町一周名水巡りロング・ウォークを実施しました。天の真名井などをチェックポイントとして、総距離約20kmを各班で巡りました。お互いに声をかけ合い、励まし合い、中には仲間の荷物を持って歩く姿も見られ、本当に頼もしく素敵な光景でした。また、出会う地域の人たちへ、気持ちのいいあいさつをする姿が見られ、「素敵な中学生ですね」という言葉をいただきました。淀江の雄大な自然に触れ、充実感でいっぱいの生徒たちの表情が印象的でした。



校外学習

淀江小学校

淀江中学校区では、令和4年1月から地域学校協働活動推進員を2名配置してコミュニティ・スクールが始まりました。

6月には開校150周年記念事業の一環として、SC鳥取の指導のもと、全校児童とPTA役員が参加して校庭の芝生化事業を実施しました。3年生の総合的な学習では、ゲストティーチャーを招き、淀江の良さを再認識する取り組みをしました。

このほかにも、従来から行っている学校支援の取り組みとして5年生の田植え体験なども実施しています。



校庭芝生化

尚徳中学校

本校では、総合的な学習の時間を中心に取り組みを進めています。

1年生では、地区の方に協力していただき、スタンプラリーを実施しました。校区には歴史ある場所や素敵な場所がたくさんあることがわかりました。

2年生は「未来に誇れる尚徳を」をテーマに、校区のよさや課題を発見し、課題解決のためのアイデアや、さらなる地域活性化をめざした提案を行いました。校区の公民館長にお越しいただき、提案に対しての改善策などさまざまな助言をいただきました。



地域学習

コミュニティ・スクールとは？

学校と地域、家庭がパートナーとして連携し、これからの学校のこと、子どものこと、地域のことを考え、地域とともにある学校づくりを進めていく仕組みです。コミュニティ・スクールを導入した学校には「学校運営協議会」が設置されます。そこで、学校・家庭・地域が一緒になって知恵を出し合い、力を結集して「地域の宝」の子どもたちを育てていきます。そうすることで子どもたちの未来だけでなく、地域の未来につながるよう、取り組みを進めていきます。令和5年には東山中学校区と弓ヶ浜中学校区に導入予定です。



◀尚徳小学校
(裁縫指導)



▲成実小学校
(草刈り作業)



◀淀江中学校
(校外学習)

コミュニティ・スクール推進員レポート

尚徳小学校

本校は従前より地域との連携が強く、今までの行事などを継続して行っています。

今年になってから新たに、家庭科の裁縫指導にボランティアの方に来ていただくようになりました。少人数で教えていただくことで、児童たちも喜んで熱心に取り組むことができました。指導に来られた方も手ごたえを感じておられたようです。



裁縫指導



田植え

五千石小学校

本校は、以前から地域との関わりが深く、コミュニティ・スクールになってからもたくさんの方々に支えられています。

遠足の見守りやさつま芋の苗植え、田植へのほかに、1学期にはあいさつ運動や花壇の手入れ、絵本の読み聞かせ、町探検の付き添い、調理実習の手伝いを実施し、児童たちと一緒に取り組みました。



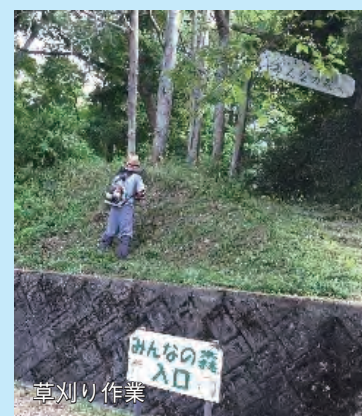
いも苗植え



遠足見守り

成実小学校

本校では、米・大豆・いも・シイタケ作り、読み聞かせなどたくさんのボランティアの方にお世話になっています。加えて、例年PTAで実施する草刈りの作業には、地域の方が7人来てくださいました。学校に隣接する広い山の斜面などがきれいになり、作業後は大人も子どもたちも達成感を得ることができました。今後も、子どもたちのために、学校と地域と保護者で力を合わせていきたいと思います。



草刈り作業

妊産婦さんのタクシー移動を支援します

新型コロナウイルス感染症により、日常生活が制限されている妊産婦さんにタクシーチケットを配付します。

■配付するタクシーチケット 金額 500円×10枚

■チケットの使用期限 令和5年2月28日(火)

■対象者／配付方法

- ▶ 4月1日以降に出産した方 自宅に郵送
 - ▶ 9月1日時点で妊婦の方
希望者から申請があれば配付（申請書は市内各産婦人科、市ホームページにあります。）
 - ▶ 9月1日以降に母子手帳が交付された方
こども相談課（ふれあいの里3階）の窓口で配付
 - ▶ 4月1日以降に出産し9月1日以降に市内に転入された方 市民一課（本庁舎1階）窓口で配付
- ※米子市に住んでいるが事情により住民票を移していない方や、里帰り出産で市内に滞在の方も対象。

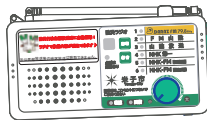
■配付期限 11月30日(水)

※使用は本人のみ。市内のタクシー会社で利用可能。1回の乗車につき複数枚使用可能。釣銭不可。身体障害者手帳、療育手帳提示の割引と併用可能。

☎交通政策課（☎23-5274、FAX23-5392）

防災ラジオで災害情報を聞き逃さない！

防災行政無線を聞くことができる「防災ラジオ」をご家庭や企業などに有料で配布します。



■防災ラジオの3つのポイント

- ①自動起動機能 自動で電源が付き放送が流れます。
※公民館の地区放送や自治会の放送は流れません。
- ②ライト点灯機能 停電時に非常灯として利用可能。
- ③録音機能 緊急放送などを自動録音します。

■申し込める方

市内にお住まいの方、市内の事業所・自治会

■費用 1台2,000円

- ※1世帯1台まで（事業所・自治会は複数可）
- ※生活保護または非課税世帯のうち、視覚障がい（1・2級）の方がいる世帯は無料。通常の手続きと異なりますのでお問い合わせのうえ、お申し込みください。

■申込方法

- ▶一般家庭 申請書の郵送、Web 申込み
- ▶事業所・自治体 Web 申込み

☎防災安全課

（☎23-5337、FAX23-5387）

Web
申込み



ヒューマンライツ

～みんながしあわせな社会をめざして～

人権（ヒューマンライツ）について考えます

「アンコンシャス・バイアスって何？」

☎人権政策課（☎23-5415 FAX37-3184）

アンコンシャス・バイアスとは、「無意識の思い込み」「無意識の偏見」などと訳されています。

無意識の思い込みや偏見からくる「決めつけ」や「押しつけ」は、気づかないうちに相手を傷つけたり、差別に繋がったりする可能性があります。

例えば、『「親が単身赴任中です」と聞くと、まずは「父親」を思い浮かべる』ことも、「母親は家事・育児を優先するもの」という思い込みからくるアンコンシャス・バイアスと言えます。

「父親＝仕事、母親＝家庭」という自分の中のアンコンシャス・バイアスに気づかずに、「母親なのに単身赴任なんて、子どもさんがかわいそう」といった言動をして、母親やその家族を傷つけることになるかもしれません。

アンコンシャス・バイアスに気づくことは、周りの人の考え方を大切にすることにもなります。

「普通はそうだ」「こうあるべきだ」といった決めつけや押しつけで見るとではなく、一人ひとりの多様な考え方や生き方、暮らし方をお互いに認め合える社会にしたいですね。

—すべての拉致被害者の一刻も早い帰国実現をめざして— < 県民メッセージ抜粋 >

拉致被害者家族のことを思うと胸が痛くなります。もし、自分の家族が同じ目に遭ったら…。

学校給食 いきいき こめっこレシピ

No.52 特産！担々スープ



材料（4人分）

豚ひき肉…80g	にら…30g（5茎程度）
A おろし生姜…適量	B 味噌…大さじ1強
おろしにんにく…適量	中華スープの素
豆板醤…小さじ1/4	…小さじ1
白ねぎ…80g（1本）	薄口しょうゆ…少々
にんじん…20g	白すりごま…小さじ1
もやし…40g	水…400cc（2カップ）
スイートコーン…20g	ごま油…小さじ1

作り方（所要時間約20分）

- ① 白ねぎは3mm程度の小口切り、にんじんは千切り、にらは5cm程度にざく切りにする。
- ② フライパンを火にかけ、ごま油の半量と、A、豚ひき肉を入れて炒める。
- ③ 豚肉に火が通ってきたら、白ねぎ、にんじんを入れてさらに炒め、野菜がしんなりしてきたら、水を入れる。
- ④ ③に、もやし、スイートコーンを入れ、沸騰したらBの調味料とにら、白すりごま、残りのごま油を入れて仕上げる。

今月のひとくち食育

米子市の産物がふんだんに入った担々麺をイメージしたスープです。米子市のおいしい食べ物を、おいしく味わってほしいと小学生が考えてくれました。豚ひき肉を香味野菜と炒めることで、うま味が存分に引き出され、最後の汁までおいしくいただくことができます。体を温めるカプサイシンを含む豆板醤が入っているので今の季節にぴったりです。

圃学校給食課（☎33-4751、FAX33-4757）

米子市営住宅入居者募集

■所在地、規格、家賃など

住宅名（所在地）	部屋番号	間取り	家賃月額
西福原住宅 （西福原八丁目）	13R1-104 単身専用住宅	1LDK	21,400円 ～42,100円
県営陰田団地 （陰田町）	1-1 1-3 期限付き住宅	3DK	19,800円 ～38,900円

■受付期間 10月3日（月）～7日（金）

■受付場所 住宅政策課（市役所本庁舎2階）
淀江支所地域生活課（淀江支所1階）

■必要書類

マイナンバーを確認できるものと本人確認書類
※申込理由により添付書類が必要な場合があります。

■入居可能予定日 11月1日（火）

※入居手続きには、保証能力のある連帯保証人1人と敷金として家賃3か月分が必要です。

圃住宅政策課（☎23-5263、FAX23-5396）

ヘルプマークを知っていますか

ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している方、外見では分からない障がいのある方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方が、周囲に知らせるためのマークです。



■ヘルプマークを見かけたら

▶列車やバスの中で席を譲りましょう

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。優先席に座っていると不審な目で見られ、嫌な思いをされる方もいます。

▶駅や商業施設等では声をかけましょう

臨機応変に対応することが難しい方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などが困難な方がいます。

▶災害時は安全に避難するためご支援を

障がいなどにより、状況把握が難しい方、自力での避難が困難な方がいます。

■配布条件

県内にお住まいまたは通勤、通所などしておられる方
※障害者手帳や身分証明書の提示や申請書は必要ありません。代理の方の受け取りも可能です。

■市内配布場所

米子市役所（障がい者支援課、長寿社会課）、ふれあいの里（健康対策課）、淀江支所、心身障害者福祉センター、米子サン・アビリティーズ

圃障がい者支援課（☎23-5159、FAX23-5393）